

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第1部門第2区分

【発行日】平成28年1月14日(2016.1.14)

【公開番号】特開2015-43904(P2015-43904A)

【公開日】平成27年3月12日(2015.3.12)

【年通号数】公開・登録公報2015-016

【出願番号】特願2013-177472(P2013-177472)

【国際特許分類】

D 0 6 F	33/02	(2006.01)
D 0 6 F	25/00	(2006.01)
D 0 6 F	23/06	(2006.01)
D 0 6 F	39/08	(2006.01)
D 0 6 F	39/12	(2006.01)

【F I】

D 0 6 F	33/02	G
D 0 6 F	25/00	A
D 0 6 F	23/06	
D 0 6 F	39/08	3 0 1 B
D 0 6 F	39/08	3 2 1
D 0 6 F	39/08	3 3 1
D 0 6 F	39/12	

【手続補正書】

【提出日】平成27年10月23日(2015.10.23)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

内部に水を溜める外槽と、

前記外槽内に回転自在に支持され、衣類が収容されるドラムと、

前記ドラムを回転駆動するドラムモータと、

前記外槽内に給水する給水手段と、

前記外槽から水を吸い込み、前記ドラム内に向かって散水する循環ポンプと、

前記ドラムモータ、前記給水手段および前記循環ポンプを制御する運転制御手段と、

を備え、

前記運転制御手段は、すすぎ運転中に、前記循環ポンプを駆動して循環流量を36L/m in以上としたことを特徴とするドラム式洗濯機。

【請求項2】

内部に水を溜める外槽と、

前記外槽内に回転自在に支持され、衣類が収容されるドラムと、

前記ドラムを回転駆動するドラムモータと、

前記外槽内に給水する給水手段と、

前記外槽から水を吸い込み、前記ドラム内に向かって散水する循環ポンプと、

前記ドラムモータ、前記給水手段および前記循環ポンプを制御する運転制御手段と、
を備え、

前記循環ポンプの上流側にあるホースの内径を35mm以上とし、

前記運転制御手段は、すすぎ運転中に、前記循環ポンプを2600rpm以上で駆動して、循環流量を36L/min以上としたことを特徴とするドラム式洗濯機。

【手続補正2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0009

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0009】

そこで、本発明の目的は、洗浄性能を確保するドラム式洗濯機を提供することにある。

【手続補正3】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0010

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0010】

このような課題を解決するために、本発明に係るドラム式洗濯機は、内部に水を溜める外槽と、前記外槽内に回転自在に支持され、衣類が収容されるドラムと、前記ドラムを回転駆動するドラムモータと、前記外槽内に給水する給水手段と、前記外槽から水を吸い込み、前記ドラム内に向かって散水する循環ポンプと、前記ドラムモータ、前記給水手段および前記循環ポンプを制御する運転制御手段と、を備え、前記運転制御手段は、すすぎ運転中に、前記循環ポンプを駆動して循環流量を36L/min以上とした。

【手続補正4】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0011

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0011】

本発明によれば、洗浄性能を確保するドラム式洗濯機を提供することができる。